



先月の半ば、保護者さんの環境整備の日にプールや日よけを準備していただき、子どもたちはプールを見てから入りたい気持ちでいっぱいでした。今年は例年よりも遅い梅雨の到来…どのくらい入れる日があるのか？と心配していましたが、今のところはほぼ毎日入っています。梅雨が明けるといつになるかわかりませんが、天候・気温・水温を見ながらこの夏も子どもたちが大好きなプールや水でたくさん遊べるといいなと思っています。

これから更に暑くなると思いますが、睡眠と食事など日々の生活を大切にすることが何より免疫力を高め体も心も病気になりにくくなると言われています。夏に流行る風邪や熱中症の対策もしながら、大人も子どもも夏を元気に過ごしましょう。



4日(木)～5日(金)	絵本貸出日(ほし・そら)	12日(金)	工業高校生徒さん(13名)と交流 (たいよう・つき・ほし・そら)
5日(金)	誕生会・七夕会	16日(火)	ベビーマッサージ
6日(土)	夏祭り会	17日(水)	剣道
8日(月)	身体測定の日	19日(金)	ひかりクリーンデイ
10日(水)	こっころバースデー ～誕生日ってなあに？～	24日(水)	英語
11日(木)～12日(金)	絵本貸出日(にじ・しずく)	25日(木)	避難訓練
		25日(木)～26日(金)	集金日
		31日(水)	絵本貸出日(たいよう・つき) 園内研修

たいようぐみとつきぐみは湖陵のコミュニティプールにも出かける予定です



**【こっころバースデー(誕生日ってなあに?)について】** 島根県助産師会が『いのちの楽習出前講座』事業で、保育園に来て、命の大切さや生まれてくる神秘についての紙芝居や歌やお話をさせていただきます。保護者の方の中で都合がつく方は9時45分からは行いますのでぜひご参加ください。子どもたちとの話のあとは、保護者さんと助産師さんのお話会もありますよ。

**【七夕まつりについて】** 短冊と笹飾り作りのご協力をいただきありがとうございます。3日から4日夕方までに大きい3クラスは遊戯室に、小さい3クラスは部屋にある笹に飾りをつけてください。詳細は先日お配りしたおたよりをご確認ください。よろしくお願いいたします。

**【夏祭りについて】** 6日(土)午前中は大きいクラスの親子で夏祭りを楽しみましょう。詳細はおたよりをご確認ください。駐車場はしまむら東と共栄砕石にお願いします。車は駐車場の都合上可能な限り、各家庭1台でお願いします。

**【ベビーマッサージ・剣道について】** 毎月、小林和子先生に来ていただき、ベビーマッサージと剣道をしていただいていたのですが、私たちが和子先生から学び日々の保育に活かしていきたいと思い相談したところ快く引き受けていただき、今月からは別々の日程で来ていただけることになりました。先生は、保育士であり赤ちゃんケア「シェルハブメソッド」やベビーマッサージの資格をもっておられます。何か相談したいことがあれば先生に聞いてみますので担任等職員にお伝えください。

**【園内研修にともなう早迎えのお願いについて】** 先月は、島根大学の原広治先生の園内研修があり、早迎え等のご協力をいただきありがとうございました。今月31日(水)には『食事や排せつの時の丁寧な関わりと子どもが集中する遊びと環境』について広島から先生をお呼びして職員研修を行います。可能な方は、前回同様12時15分から13時くらいのお迎えのご協力をお願いします。

**【お盆希望保育】** 希望調査については近日おたよりを配付します。7月16日(火)が締め切りとなっていますので提出をよろしくお願いいたします。

～赤い羽根共同募金より助成をいただきました～

しずく組とにじ組の間の外のテラスの床部分が、夏の強い日の光により裸足で歩けないくらい熱くなったり、雨の日は雨がテラスの方へ入ってきてしまったりして、せっかくのテラスが天候により使用できない日がありました。今年度、共同募金の助成により屋根を拡張して暑い夏の光も雨も防げて、過ごしやすくなりました。共同募金会、募金してくださったみなさまの善意により子どもたちが快適に過ごすことができている。ありがとうございます。

～日本舞踊家 花柳琴臣(はなやなぎことおみ)さんをお迎えして～

今年2月に花柳琴臣さんと出会う機会がありました。琴臣さんは日本舞踊家として紅白歌合戦に出場されたり、携帯会社のCMで女優さんに所作指導をされているそうです。「せっかく日本人として生まれたのだから日本の良さをたくさんの人に伝えたい」という琴臣さんの想いをお聞きして、保育園の子どもたちにぜひ、ということで先月、琴臣さんにひかり保育園に来ていただきました。はじめに日本舞踊の披露があり、0歳から高齢者の方まで観させてもらいました。その素敵な空気感に遊戯室全体が引き込まれ、みんなうっとり眺めていて、涙を流す高齢者の方もいました。日本舞踊を披露された後、童謡「ふるさと」に合わせて日本舞踊の体験をしました。小さい子どもたちも琴臣さんを見ながら楽しく踊っていましたよ。その後、たいようぐみの子どもたちには、和の心、日本人としての所作(お辞儀や食事)や所作の意味をお話していただきました。子どもたちは、日本のお辞儀の所作を実践したり、箸を横に置く意味を教えてくださいました。たいようぐみで給食も一緒に食べていただき、子どもたち、職員にとっても貴重な時間となりました。琴臣さんの柔らかな表情の中に和の心、日本の文化を伝えたいという強い想いが感じられたひとときでした。普段何気なくしている所作にも意味があり、今までの日常の当たり前に感謝できる人、日本人らしい美しい心を日々持ち続けられる人になりたいと感じました。今、日本の大切な神様は二人いるのだそうです。それはおかげ様とお互い様だそうです。とても大事にしたい心ですね。(園長 筆)